

氏名： 原 葉子 (HARA Yoko)  
所属： 人間発達教育研究センター  
職名： 特任アソシエイトフェロー  
学位： 学術修士  
専門分野： 歴史社会学 ジェンダー論  
E-mail： hara.yoko@ocha.ac.jp

#### ◆研究キーワード / Keywords

老人・高齢者・古い・エイジング/ジェンダー/社会国家/ 20世紀ドイツ/  
old/aging / gender / social state / 20th century, Germany /

#### ◆主要業績

- ・川越修・鈴木晃仁編『分別される生命—20世紀社会の医療戦略—』法政大学出版局 2008年。(執筆部分＝第7章「〈危険な年齢〉—ドイツにおける〈更年期〉をめぐるポリテクス—」241-274.)
- ・川越修・辻英史編『社会国家を生きる—20世紀ドイツにおける国家・共同性・個人』法政大学出版局 2008年。(執筆部分＝第4章「誰が年金をもらうべきか—遺族保険(1911年)導入時の議論にみるジェンダー・世代・階層」103-136.)
- ・姫岡とし子・川越修編『ドイツ近現代ジェンダー史入門』青木書店 2009年。(執筆部分＝第5章セクシュアリティピックス「『性的成熟期』と『更年期』のジェンダー化」210-217, 「関連年表」11-31.)

#### ◆研究内容 / Research Pursuits

近代ドイツをフィールドに、社会保障制度と医療という2つの軸において、エイジングとジェンダーの交叉点にある力学を考察。

